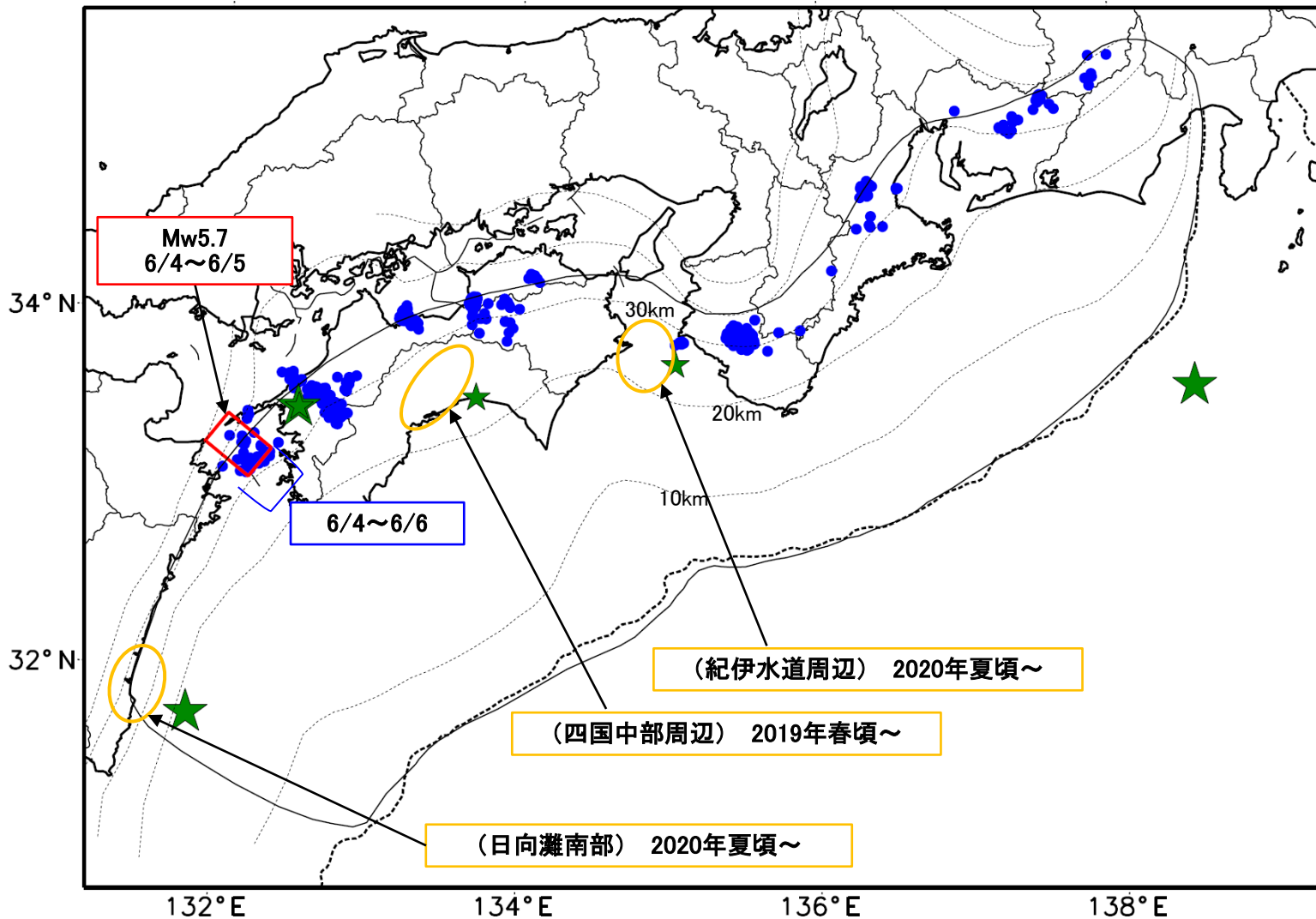


最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2021年6月1日～7月5日

100km



- 緑(★)
通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)
- 青(●)
深部低周波地震(微動)
- 赤(□)
短期的ゆっくりすべり
- 黄(○)
長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、Hirose et al.(2008), Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)……………気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動)……………(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁の解析結果による。
 短期的ゆっくりすべり……………【四国西部】気象庁の解析結果による。
 長期的ゆっくりすべり……………【四国中部周辺、紀伊水道周辺、日向灘南部】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

令和3年6月1日～令和3年7月5日の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
6/10	22:15	紀伊水道	39	3.5	1	フィリピン海プレート内部
6/15	15:18	東海道南方沖	-	4.3	-	フィリピン海プレートの地殻内
6/19	07:39	愛媛県南予	42	4.7	4	フィリピン海プレート内部
6/24	01:16	愛媛県南予	42	3.5	1	フィリピン海プレート内部
6/26	22:49	土佐湾	32	3.6	1	フィリピン海プレート内部
6/29	14:55	日向灘	41	4.7	3	

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
■四国東部 5月30日～6月2日 6月7日～9日 6月12日～13日 6月16日 6月22日～29日 7月4日 ■四国中部 6月10日～11日 6月28日 7月3日～（継続中） ■四国西部 6月1日～2日 <b style="color: red;">6月4日～6日 . . . (1) 6月7日 6月12日～15日 6月18日～20日 6月24日 6月26日～29日 7月3日	■紀伊半島北部 6月12日 6月18日～19日 6月29日 7月4日～5日 ■紀伊半島中部 6月28日 ■紀伊半島西部 6月1日～3日 6月10日～12日 6月21日～22日 6月24日～25日	5月29日～6月3日 6月6日～7日 6月10日～11日 6月13日 6月19日～20日 6月22日

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を **赤字** で示す。

※上の表中（1）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたもの。

気象庁作成